

コンセプトに賛同した 意識の高い私立小学校から採択決定！

このように「3つのよいことノート」は、認知能力向上にも加担していたガラスの自己肯定感だけを持っていた元教科書編集者で、今は非認知能力の向上を仕事にしている本物の自己肯定感が高いレジリエンストレーナーが、累計1000万部の教科書を編集したノウハウと、100社10000人へレジリエンストレーニングを実施した経験が詰まったノートです。随所にその特徴が現れています。

「3つのよいことノート」スクールをリリースした2021年4月、認知能力の教育も非認知能力の教育も重視した意識の高い私立小学校の校長先生からお問い合わせをいただきました。

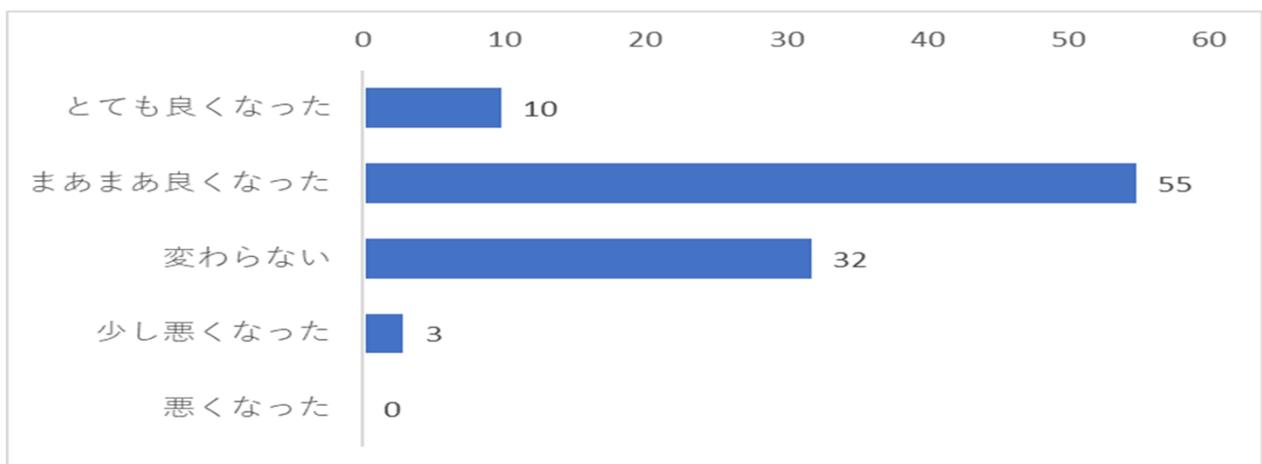
その小学校は、東京都武蔵野市の聖徳幼稚園様と聖徳学園小学校で、お子様を賢くする『自由形英才教育』を実践されています。

校長先生の許可をいただき、使用した児童の保護者に使用後の児童の変化に関するアンケートをとらせていただきました。その結果を下のグラフに示します。

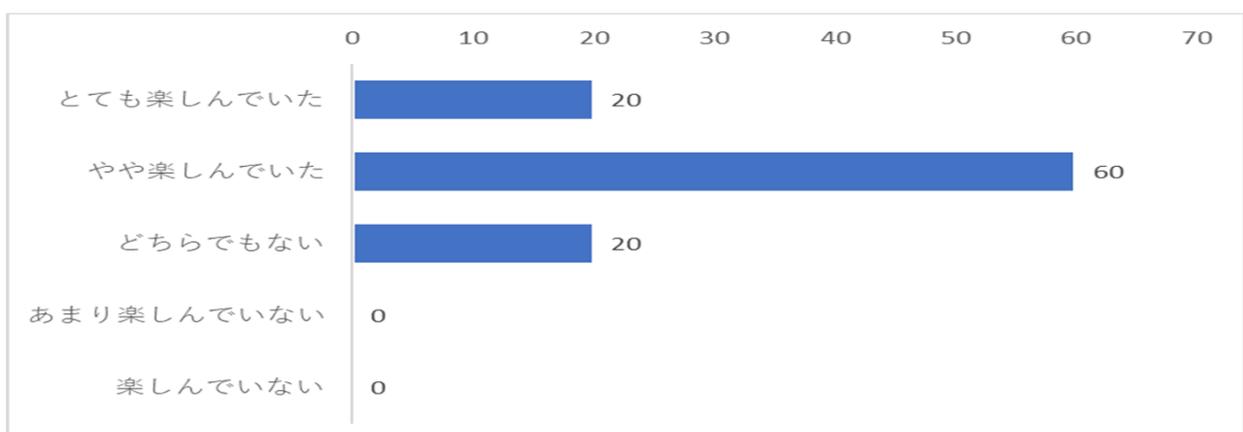


■ 聖徳学園小学校アンケート結果

ノートを使う前と比べてお子様とのコミュニケーションは良くなりましたか。

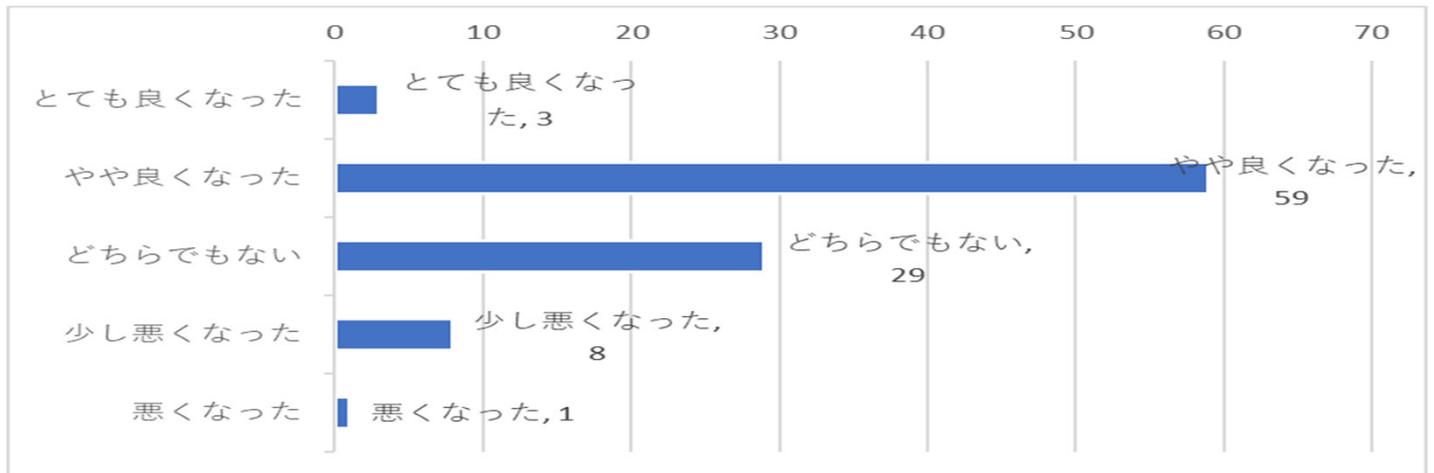


お子様は楽しく取り組んでいましたか。



コンセプトに賛同した 意識の高い私立小学校から採択決定！

お子様の感情コントロール面で変化はありましたか。



ノートを使う前と比べて子どもとのコミュニケーションが良くなったと回答した保護者は65%、子どもはノートを楽しんで取り組んだと回答された保護者は80%でした。また、子どもの感情コントロール面で良い変化が出たと回答した保護者は62%でした。このアンケート結果から、「3つのよいことノート」は、子どもの肯定感(ポジティビティ)が高まり、感情をコントロールする面や親子の良好なコミュニケーションの構築に役立つことがわかります。

■その他のご意見

聖徳学園小学校の保護者様からは、次のようなご意見もいただいています。

- ・日記を書くのは毎日大変ですので、とても良いなと思いました。
- ・学校が始まり、書く機会が減ってしまいましたが、学校がある時の方が必要だったかなと思いました。再度購入してみようと思っています。
- ・総合的にはとてもよい取り組みだったと思います。普段はお互いに当たり前だと思って言葉に出さないことを、あえて書くことにより確認し合うことができました。
- ・質問にある「こどもの感情のコントロールに変化はあったか」については、よいことノートの影響わかりませんが、自分の思い(特にイヤだという考え)を口に出すようになりました。もしかしたら、今まで我慢していた気持ちを「言ってもいいのだ」と感じて言えるようになったのかもしれない。きちんと耳を傾けると、自分なりに気持ちを整理して説明してくれるようになったように気がします。